

一般社団法人部落解放・人権研究所
代表理事 谷川 雅彦
第一研究部門部門長 八箇 亮仁
朝鮮衡平運動史研究会
代表 金 仲燮、水野 直樹
(公印略)

(一社)部落解放・人権研究所第一研究部門公開講座

『朝鮮衡平運動史料集・続』刊行記念講演会のご案内

謹啓

皆様におかれましては、常日頃より部落問題の解決と人権確立にむけてご尽力頂いておりますことに、心より敬意を表します。

さて、第一研究部門(「部落史の調査研究」)では2013年度より日韓の研究者が共同で研究会を立ち上げ、2016年4月に植民地支配下の朝鮮において被差別民である白丁が差別の撤廃を目指して組織した朝鮮衡平社に関する論文と関係する初出の史料(約180点)からなる『朝鮮衡平運動史料集』(編集：衡平社史料研究会、監修：金仲燮・水野直樹、発行：解放出版社、総頁数：538頁)を刊行しました。また、刊行後に衡平運動に関するあらたな史料が大量に見つかり、今般、二冊目の『朝鮮衡平運動史料集・続』(編集：朝鮮衡平運動史研究会、監修：金仲燮・水野直樹、発行：解放出版社、総頁数：766頁)を刊行しました。史料集の内容(もくじ)につきましては同封のチラシをご覧ください。

つきましては、『朝鮮衡平運動史料集・続』の刊行を記念して以下の要領で刊行記念講演会を開催致しますので、ふるってご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

記

1. 日 時：2021年3月6日(土) 13:00~17:00
2. 実施方法：オンラインにて開催 (Zoomを使用)
3. 参加費：1000円(会員は無料)
※お支払い方法はメールにてお知らせ致します。
4. 内 容：①報告1『朝鮮衡平運動史料集・続』の紹介
・全体の紹介 水野直樹(朝鮮衡平運動史研究会代表、京都大学名誉教授)
・第一部(衡平運動の諸相)の紹介 渡辺俊雄(朝鮮衡平運動史研究会)
・第二部(「衡平青年前衛同盟事件」史料)の紹介 吉田文茂(朝鮮衡平運動史研究会)
②報告2「韓国における「衡平(社)運動」の研究状況及び研究者から見た『朝鮮衡平運動史料集・続』の刊行意義
金仲燮(朝鮮衡平運動史研究会代表、韓国慶尚大学校名誉教授)
③報告3「今後の研究課題」 各報告者より報告
※途中休憩あり。
※時間の関係で質疑応答はございませんのであらかじめご了承下さい。

【裏面へ】

5. 参加申込方法：

- ①参加希望の方は、3月3日(水)までに出席される旨とお名前、所属、メールアドレスを以下のメールアドレスにお送りください。
メールアドレス kurasawa@blhrrri.org
- ②折り返し、参加申込者の皆さんにZ o o mミーティング情報(URL、ID、パスコード)及び資料を送信致します。(参加申込時に必ずEメールアドレスを明記してください。)
- ③当日(3/6)は、12時40分以降Z o o mミーティングにアクセスしてください。なお、ホスト側(事務局)で皆様のマイクをミュート(マイクオフ)とさせていただきますのであらかじめご了承ください。

6. オンライン開催にあたって

- ①パソコン、スマートフォン、タブレット等の端末は参加者の方でご準備ください。
- ②インターネット通信費、資料の印刷代等は参加者にてご負担ください。
- ③講演会の内容を録音・録画及び複製・拡散等の二次使用はお控えください。
- ④Z o o m利用にあたっての操作方法等の問い合わせ対応やサポートはできませんので、ご了承ください。

7. その他：

- ①今回の刊行記念講演会は第一研究部門の公開講座という位置づけで開催させていただきます。

8. お問い合わせ先：

公開講座(刊行記念講演会)に関するお問い合わせは、事務局の倉澤までお願い致します。

- ・電話番号 06-6581-8572
- ・FAX番号 06-6581-8540
- ・メールアドレス kurasawa@blhrrri.org